

西多摩医師会報

創刊 昭和47年7月

第534号 令和3年7月・8月



『芝桜』 真鍋 勉

目 次

	頁		頁
1) 保健所だより	西多摩保健所 … 2	6) 広報だより	馬場一徳 … 11
2) 専門医に学ぶ	片山直之 … 5	7) 理事会報告	広報部 … 12
3) 学術講演会予定	学術部 … 8	8) 会員通知・医師会の動き	事務局 … 17
4) 糖尿病医療連携検討会からの 今月のメッセージ	野本正嗣 … 9	9) お知らせ	事務局 … 24
5) 連載企画	進藤幸雄 … 10	10) 表紙のことば	真鍋 勉 … 24
		11) あとがき	土田大介 … 24

保健所だより

1. 西多摩圏域感染症発生動向

2021年第13週～2021年第21週(3/29-5/30)の間に届出された感染症について、管内(青梅・福生・羽村・あきる野・瑞穂・日の出・檜原・奥多摩)の医療機関より以下の報告がありました。

(1) 全数報告疾患 届出件数

〈二類感染症〉

- ・結核 12件 肺結核 9件、その他の結核 2件、無症状病原体保有者 1件。
年齢は20代1件、30代3件、50代1件、60代1件、70代3件、80代2件、90代1件。

〈四類感染症〉

- ・E型肝炎 1件 60代。推定感染地、経路は不明。
- ・A型肝炎 1件 50代。推定感染地は東京都、経路は不明。
- ・レジオネラ症 1件 肺炎型、年齢は60代、推定感染地は東京都、推定感染経路は不明。

〈五類感染症〉

- ・ウイルス肝炎 2件 B型1件、C型1件。年齢は50代1件。60代1件。

〈指定感染症〉

- ・新型コロナウイルス感染症 428件(暫定)

(2) 定点報告疾患 届出件数

定点種別	疾患名	第13週	第14週	第15週	第16週	第17週	第18週	第19週	第20週	第21週
		3/29～	4/5～	4/12～	4/19～	4/26～	5/3～	5/10～	5/17～	5/24～
インフルエンザ	インフルエンザ(外来)									
小児科	RSウイルス感染症	1		3	3	2		4		1
	咽頭結膜熱		3	1	3		2	4	1	3
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	6	2	1	1		2	3	2
	感染性胃腸炎	11	11	10	6	8	12	19	21	21
	水痘	1							2	3
	手足口病									1
	伝染性紅斑									
	突発性発しん	2	3		4	1	2	3	2	3
	ヘルパンギーナ									
	流行性耳下腺炎		1							
	不明発疹症									
川崎病										
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎									
基幹病院	細菌性髄膜炎									
	無菌性髄膜炎									
	マイコプラズマ肺炎									
	クラミジア肺炎									
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)									
	インフルエンザ入院									
	合計	17	24	16	17	12	16	32	29	34

2. 都内で注目されている定点把握対象疾患 第21週(5/24-5/30)時点

RSウイルス感染症の定点当たり報告数がさらに増加し、例年を上回る値となっています。

3. 情報提供 新型コロナウイルス感染症

- (1) 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き・第5版 2021年5月26日
診療の手引き検討委員会
<https://www.mhlw.go.jp/content/000785119.pdf>

主な更新情報は下記の通りです。

- 1) 病原体・疫学情報
変異株についての感染性や重篤度、ワクチンへの影響
- 2) 臨床像
血栓塞栓症、小児家庭内感染、小児多系統炎症性症候群の国内データ
- 3) 症例定義・診断・届出
届出は原則として HER-SYS を活用
- 4) 重症度分類とマネジメント
自宅療養者に対して行う治療プロトコルを追加
- 5) 薬物療法
国内承認薬にバリシニチブを追加
- 6) 院内感染対策
感染者の授乳、ネイザルハイフロー使用時の感染対策
- 7) 退院基準・解除基準
変異株感染者も従来株と同様の退院基準

- (2) 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 病原体検査の指針・第4版 2021年6月4日
国立感染症研究所ほか
<https://www.mhlw.go.jp/content/000788513.pdf>

主な更新情報は下記の通りです。

- 1) 変異株に対する PCR 検査の現況
- 2) 施設等での幅広い検査に抗原定性検査を用いる場合の留意点
- 3) 鼻腔ぬぐい液の自己採取に関する検体採取の留意点

(3) 変異株について

〈N501Y 変異株〉

主にアルファ株、ベータ株、ガンマ株の3つをいいます。それらは、共通して N501Y 変異をもっていますが、アルファ株以外については E484K 変異も伴っています。N501Y 変異株は、感染力や病原性、免疫逃避能（ベータ株、ガンマ株）が従来の株よりも高いといわれています。

〈E484K 変異単独変異株〉

N501Y 変異を持たず、E484K 変異のみをもつ株のことをいいます。

〈L452R 変異株〉

L452R 変異をもつ株のことをいいます。インドで患者が増加している変異株(B.1.617系統)では、L452R が単独で変異を有するもの(デルタ株)と、L452R の他に E484Q 変異を伴うもの(カッパ株)が確認されています。

〈新型コロナウイルス変異株の比較〉

		B.1.1.7 (アルファ株)	B.1.351 (ベータ株)	P.1 (ガンマ株)	R.1 (E484K 単独変異)	B.1.617.2 (デルタ株)	B.1.617.1 (カッパ株)
主な変異	N 5 0 1 Y	あり	あり	あり	なし	なし	なし
	E 4 8 4 K	なし	あり	あり	あり	なし	なし
	L 4 5 2 R	なし	なし	なし	なし	あり	あり
	E 4 8 4 Q	なし	なし	なし	なし	なし	あり
感染性	1.32 倍と推定 (5~7 割程度 高い可能性)	5 割程度 高い可能性	1.4~2.2 倍 高い可能性	不明	高い可能性	影響が示唆されている	
重篤度	入院・死亡 リスクが高い可能性	入院時死亡 リスクが高い可能性	入院リスク が高い可能性	不明	入院リスクが 高い可能性	不明	
再感染やワクチン 効果	効果に影響 がある証拠 なし	効果を弱める 可能性	効果を弱める 可能性 (従来株感 染者の再感 染事例の報 告あり)	ワクチンの 効果を完全 に無効化する ものとは考 えにくい	ワクチンと抗 体医薬の効果 を弱める可 能性	抗体医薬の効 果への影響が 示唆されてい る	

東京都福祉保健局ホームページより引用

<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/iryu/kansen/screening.html>

文責：西多摩保健所保健対策課

専門医に学ぶ 第149回

公立あきる医療センター 循環器内科 片山 直之

【症例】 75歳 男性

【主訴】 胸背部痛

【現病歴】 某年1月25日から胸背部痛を自覚して持続。同年2月2日当院受診。

【既往歴】 高血圧 前立腺癌

【現症】 身長161.0cm 体重64.9kg 血圧133/76mmHg 脈拍90/分 体温36.3°C

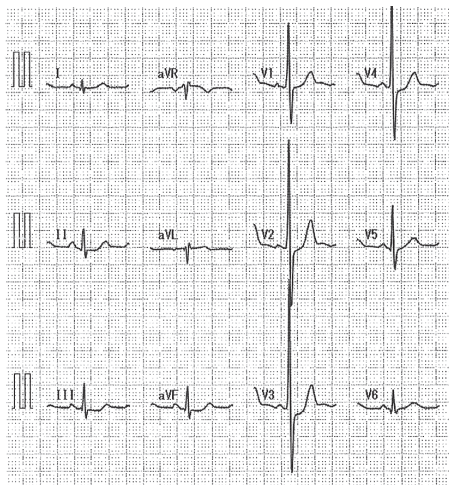
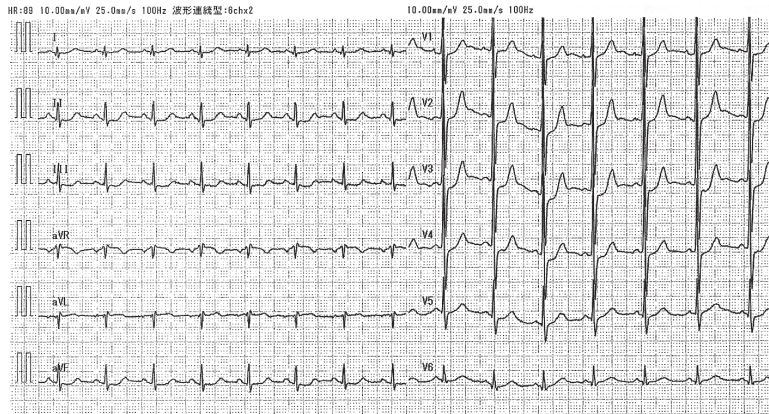
SpO₂ 99% (room air) 意識清明、肺雑音及び心雑音は聴取しない、四肢浮腫無し

【検査所見】

(血液検査) 白血球 9100/ μ l 赤血球 455万/ μ l ヘモグロビン 13.8g/dl 血小板 25.1万/ μ l
 アルブミン 3.9g/dl AST 63U/l ALT 25U/l γ -GTP 20U/l CK 452U/l (MB分画 39.6ng/ml)
 BUN 30.0mg/dl Cr 1.15mg/dl Na 143.7mEq/l K 4.17mEq/l Cl 106.5mEq/l
 CRP 1.44mg/dl 心筋トロポニンI 6.693ng/ml (上限値 0.034ng/ml)

(胸部単純X線写真) 左心不全を示唆する肺水腫像等は認めない

(心電図)



(問) どのような診断が考えられるでしょうか。

「そして、あらゆる学問において最も基礎的な二つの技術について、すなわち_____」
「観察と推論？」

青崎有吾『ノッキンオン・ロックドドア2』

勝利する技術は、細心の注意を払った思考と、その中心に到達するまで一貫して冷静に外部の広がりに取り組むことにあります。

イーアン・ペアーズ『指差す標識の事例』

解説

(考えられる診断) (急性ないし亜急性) 後側壁心筋梗塞

本例の患者様は当初、当院の一般内科外来を受診されましたが、血液検査での心筋細胞質マーカー (CK 及びその MB 分画) と心筋構造蛋白 (心筋トロポニン I) の高値を根拠に急性心筋梗塞を疑われて、当循環器内科に対診依頼がありました。主訴、病歴も併せて、発症から 7 日間程度経過した急性ないし亜急性の心筋傷害が考えられました。しかし、心電図には急性心筋梗塞を示唆する典型的な ST 上昇や Q 波は見当たりません。その一方で、特徴的な所見として胸部誘導の高い R 波が目につきます。胸部誘導の電極は V1 誘導から順に V6 誘導まで、前胸部右側から左に向かって位置していますので、R 波高 / S 波高の比は V1 誘導から V6 誘導に向かって次第に大きくなります。R 波高 = S 波高となる部位を移行帯 (transitional zone) と呼び、通常 V3 ないし V4 誘導、若しくはその間にあります。しかし本例では、S 波優位である筈の V1、V2 誘導において既に R 波高 > S 波高となっていることに気づきます。また、V2、V3 誘導を中心に V1-V4 誘導で ST 低下を認め、かつ V2、V3 誘導では V4 誘導に比して T 波が増高しているように見えます。これらは皆、後壁の心筋梗塞を示唆する所見です。胸部誘導の電極は通常腹側に貼付しますので、背側にある左室後壁の出来事は直接胸部誘導に顕現せず、間接所見としてのみ観察されて、対側に位置する右側を中心とした胸部誘導 (V1、V2 及び V3 誘導) に鏡像変化として投影されます。梗塞により後壁側の起電力が低下して前壁側の電位が打ち消されなくなるので、V1、V2 誘導等で高い R 波が認められるようになります。同様に、後壁梗塞の急性期には、後壁の ST 上昇や冠性 T 波の鏡像像として、V1、V2、V3 誘導等において ST 低下や陽性 T 波の増高を見ることとなります (図 1)。その他、I、V6 誘導に q 波を認めること、V5 誘導に比して V6 誘導での R 波の急激な減高を認めること、及び aVL 誘導で軽度の ST 上昇を認めること等から、側壁ないし高位側壁にも梗塞が及んでいることが考えられます (II、III、aVF 誘導での若干の ST 低下は高位側壁梗塞の鏡像変化によるものなのかもしれません)。来院時に心臓超音波検査も施行しておりますが、左室後壁から側壁にかけての収縮低下を認めました。また詳細な問診では、患者様の症状は胸痛よりも背部痛が主であったことも知り得て、このことも左室後壁の傷害を示唆するものである可能性が考えられました。

徴候と心電図を含む諸検査所見とを斯様に解釈したうえで、急性ないし亜急性後側壁心筋梗塞と診断、御入院いただきました。緊急で冠動脈の再灌流療法を適応する時期は既に過ぎてしていると判断して、先ず集約的な薬物療法（抗血小板剤、抗凝固剤、冠拡張剤、心保護剤等の経口及び経静脈投与）で保存的に病態の安定化を図りましたところ、比較的速やかに奏功して、患者様の症状は消退しました。待機的に冠動脈造影を施行しましたところ、左回旋枝 11 番近位に 90% 狭窄と右冠動脈 2 番中間部に 99% 狭窄とを認めました（図 2、図 3）。下壁梗塞を伴わなかったことや、洞調律が保たれており右冠動脈の房室結節枝や洞結節枝の虚血によってもたらされる房室ブロックや徐脈を認めなかったこと等から左回旋枝が梗塞関連血管であることが予測されましたが、2 枝病変であることが判明して、右冠動脈病変が今病態の主因である可能性も否定できませんでした。心臓超音波検査では左室下壁の運動は保たれており、また後壁、側壁の収縮低下も軽度でありましたので両枝の血行再建の適応はあると判断しました。既に左回旋枝末梢までの遅延無い順行性血流を回復していること等を勘案して、先に右冠動脈から二期的に経皮的冠動脈形成術を施行しました（図 4、図 5）。爾後経過は良好で、大きな問題無く当科外来への御通院を継続していただいております。

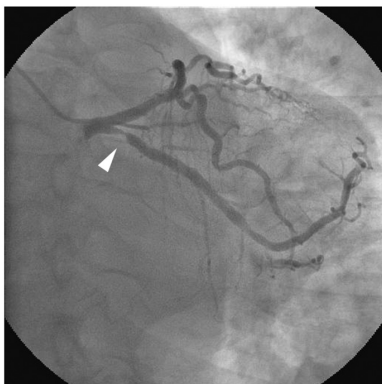
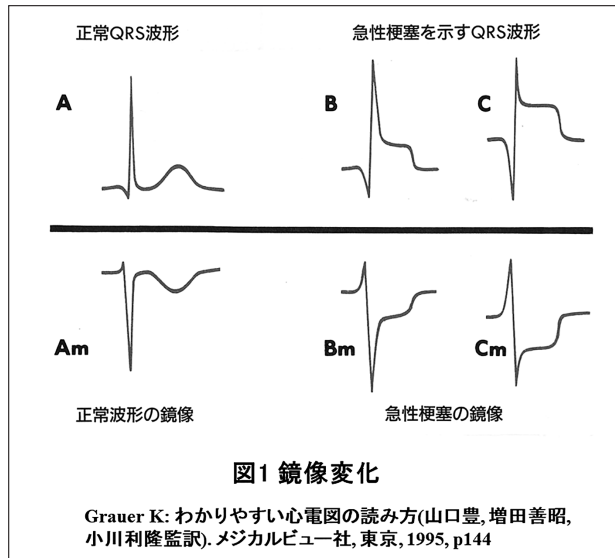


図2 左冠動脈(左回旋枝11番近位に90%狭窄)

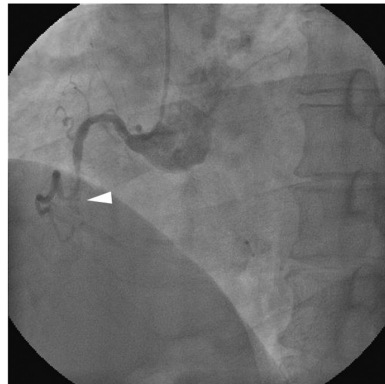


図3 右冠動脈(2番中間部に99%狭窄)

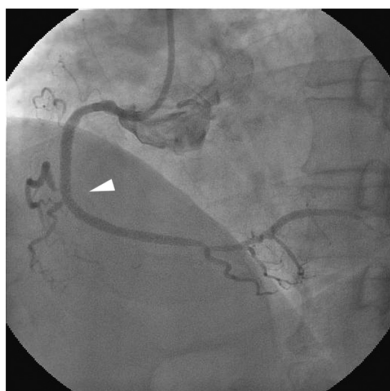


図4 右冠動脈(治療後)



図5 左冠動脈(左回旋枝治療後)

◇学術講演会予定

令和 3.6.23

開催日	開始～終了時間	会場	単位数	カリキュラムコード	集会名称・演題	講師(役職・氏名)
7.14 (水)	19:00 ～ 20:00	【Web講演】	1	76 82	学術講演会 Web Seminar 高血圧治療を考える会 「糖尿病患者における高血圧診療の新基軸」	東大和病院 副院長 糖尿病・内分泌科 犬飼 浩一 先生
7.16 (金)	19:30 ～ 21:00	【Web講演】	1.5	22	学術講演会 Diabetes & Incretin Web Seminar in あきる野 「変わりゆく糖尿病治療と患者指導の コツ ～南多摩保健医療圏糖尿病治療マ ニュアルの変更ポイントも含めて～」 ★パネルディスカッション	(医社) ユスタヴィア 多摩センタークリニックみらい 理事長 宮川 高一 先生 パネリスト 葉山隆 院長 葉山隆 先生 小机クリニック 院長 黒澤毅文 先生 樋口クリニック 院長 樋口正憲 先生
8.25 (水)	19:30 ～ 20:50	【Web講演】	1		学術講演会 喘息診療医療連携(パートナーング) の会 in 西多摩 「喘息診療の課題と今後の展望 ～生物学的製剤への期待～(仮)」 ★ Discussion 「日常診療で難渋する 喘息患者について(仮)」	東京医科歯科大学 呼吸・睡眠制御学講座 准教授 玉岡 明洋 先生 司会: 野本医院 院長 野本正嗣先生 コメンター: 玉岡明洋 先生 松原内科医院 院長 松原明弘 先生 青梅市立総合病院呼吸器内科 医長 日下 祐 先生 青梅市立総合病院呼吸器内科 医員 藤井伸哉 先生
9.2 (木)	19:30 ～ 21:00	【Web講演】	1.5		学術講演会 Diabetes & Incretin Web Seminar in 西多摩 「GLP-1 受容体作動薬、選択の時代 へ」(仮) 「高齢患者の2型糖尿病の薬剤選択 について」(仮)	東大和病院 糖尿病センター長 犬飼 浩一 先生 司会: 野本医院 院長 野本正嗣先生 コメンター: 犬飼 浩一 先生 青梅市立総合病院内分泌糖尿病 内科 部長 足立淳一郎 先生 高木病院 院長 南明宏 先生 下奥多摩医院 古味隆子 先生
9.9 (木)	19:30 ～ 20:30	【Web講演】	1	76 82	学術講演会 「経口 GLP-1 受容体作動薬の可能性」 (仮)	青梅市立総合病院内分泌糖尿病 内科 部長 足立淳一郎 先生

～「西多摩地域糖尿病医療連携検討会」からのメッセージ～

西多摩地域糖尿病医療連携検討会 座長 野本正嗣

会員の皆様には平素より当検討会の活動にご理解・ご協力を賜ります事を厚く御礼申し上げます。さて、当検討会の活動の一つとして毎年開催して参りました「西多摩医師会館における糖尿病教室」ですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大のため集団での講演会を行わず、9回全てを书面開催する事となりました。

下記に掲載するスケジュールにより、7月から毎月各科の専門医と管理栄養士が作成した講演用資料を受講希望者に送付し、返信用封筒にて質問も受け付ける、というスタイルで行います。貴院の糖尿病患者さんまたは糖尿病予備群の方に「糖尿病教室」の情報をお伝え頂き、受講をご希望の方がいらっしゃいましたら、西多摩医師会までお申し込み頂きますよう勧奨をお願い申し上げます。(費用は無料です)

また、例年通り毎月第4木曜日には「管理栄養士による個別指導」も行っておりますので、個別指導が必要な患者さんがいらっしゃいましたら、是非ご紹介下さい。完全予約制となりますので、患者さん自身で西多摩医師会までお申し込み頂きますようお願い申し上げます。

2021年度 书面開催による西多摩医師会「糖尿病教室」予定表				
月	講義1	講義2	担 講義1	備 考
			当 講義2	
7月	糖尿病とは(医)	食事療法(栄)	高村先生 内田先生	
8月	糖尿病の薬について(薬)	食事療法(栄)	大戸先生 内田先生	
9月	糖尿病の運動療法について(ト)	食事療法(栄)	小池先生 内田先生	
10月	糖尿病と慢性腎臓病について(医)	食事療法(栄)	木本先生 内田先生	
11月	糖尿病と歯や歯周病の関係について(歯)	食事療法(栄)	麻沼先生 内田先生	
12月	糖尿病と足ケア(神経障害)について(看)	食事療法(栄)	杉田先生 内田先生	
1月	糖尿病と眼の関係について(医)	食事療法(栄)	鹿児島先生 内田先生	
2月	糖尿病と心臓の関係について(医)	食事療法(栄)	栗原先生 内田先生	
3月	(糖尿病と上手につきあうために(看))	食事療法(栄)	(未定) 内田先生	
(医)：医師、(歯)：歯科医師、(薬)：薬剤師、(看)：看護師、(栄)：管理栄養士、(ト)：トレーナー				
1)講師の都合により、講義内容・順番の変更などが生じる場合があります。ご了承ください。				
2)毎回アンケート用紙を同封いたします。ご質問・ご意見がございましたらご記入の上、同封の返信用封筒にて西多摩医師会までご返送下さい。				
3)ご住所の変更、「糖尿病教室」についてのご質問等がございましたら、西多摩医師会までご連絡下さい。(TEL：0428-23-2171)				

連載企画



富士山行

医療法人財団 利定会 進藤医院 院長 進藤 幸雄

自由に山歩きをすることも憚られる昨今ですが、一昨年の富士山行について、お話ししたいと思います。富士山は20代で日帰り登山、いわゆる弾丸登山で登ったきり、30年以上ご無沙汰しておりました。いつかまた登りたいと思っていましたが、なかなか機会がなく過ごしていました。一昨年の夏季休暇、といっても在宅医療を実施しているとなかなかしつかり休むことも難しいのですが、なんとか一泊二日位でどこかに行けそうという日がありました。一泊でそれ程遠くには行かれないし、さつと行って、身体も動かしてリフレッシュして帰れるところはないか、と思案していたところ、ふと30年前の富士山行を思い出し、もう一度行ってみようと思立ちました。そんな身勝手なツアーに家族が都合を合わせられる訳もなく、同行できる人もおらず、勝手気ままな一人登山となりました。富士山は気軽な感覚がありますが、日本一の高山であり、本来、入念な準備が必要です。しかし、思い立ったのが1週間ほど前なので、入念とは程遠い準備を急いで行いました。大きなリュックは、子供が修学旅行で使ったもの、大きくてこれでいい。登山靴は、普段高尾山や御岳山で履いているもの、これでいい。防寒具、夜間用ヘッドライト、携帯用の予備バッテリー、などを購入し、いざ出発。

登山ルートは4つあります。吉田ルート、須走ルート、御殿場ルート、富士宮ルート。最も人気のあるのは吉田ルートですが、できるだけ人が少なく、自然を満喫できるルートがよいと思い、須走ルートを選びました。御殿場駅から須走口五合目まで登山バスで登ります。平日で、前日まで台風が来ていた為、同じバスに乗り合わせた人は他に1人だけ。ほぼ貸し切り状態のバスで美しい樹林帯を走り、気分が上がります。五合目に着くと、数件の土産物屋があります。五合目で標高はすでに2,000m、高山病予防の為に1時間ほどの高度順化が必要です。しばらく休憩しながら、あれこれノウハウを教えて頂きました。決して息を切らさないこと。山小屋には泊まること。上りで張り切ると下山に失敗する、などいろいろ教えて頂きました。

五合目から六合目までは本当に綺麗な樹林帯で、鳥の囀りを聴きながら、楽しいハイキング気分です。六合目からは、樹木も減り、富士山らしい溶岩のゴツゴツした道に変わります。夕方に8合目の山小屋に到着。静かに暮れてゆく景色は綺麗でした。教えられた通り、山小屋で一泊しましたが、すし詰め状態の寝床で一睡もできず、狭い密閉空間で、大勢で薄い酸素を分け合っている。明らかに酸欠状態です。徐々に頭痛、動悸、嘔気などが出現。休息のはずが、高山病になりました。

頂上で日の出を見るには午前3時頃には出発する必要があります。皆さん準備を整え、三々五々出発していきました。高山病のまま出発してはいけませんが、なんとか出発したいと準備を始めました。しかし、どうしてもヘッドライトが点灯せず、諦めました。誰もいなくなった寝床にもどり、1時間ほど爆睡、高山病はすっかりよくなりました。すっきりした頭でヘッドライトを点けると、何の問題もなく点灯、あれは何だったのか。などと思いつつ、夜明け間近の斜面を登り始めました。出発が遅れたので、前後に人気はなく、全くの無音。聞こえるのは自分の足音と息遣いのみ。澄み切った空気と静寂、夜明け前の空は宇宙とのつながりを感じさせる素晴らしいものでした。ルートの途中で日の出をみることになりましたが、逆に一人きりで美しい日の出を堪能しました。須走ルートは、どこにいても日の出を見ることができるので、お勧めです。そ

の後、山頂付近で多少混雑はありましたが、無事に登頂、帰路につきました。準備不足のため、下りは膝関節痛に悩まされました。

機会があれば、今回は無理に山頂は目指さず、富士宮ルートから駿河湾の眺望や、宝永火口の景観を見て帰る、なども良いと思っています。コロナ禍で登山もなかなかできませんが、もしかすると富士山は、無理して登るより、外から眺める方がよいのかもしれない。

広 報 だ よ り

ばば子どもクリニック 馬場 一徳

今では出たところで何も変わらないと思っている緊急事態宣言ですが、初めて出された頃は自粛ムードに押され、休日でも家から出ない生活が続きました。元々アウトドア派（落ち着きのない多動性とも言う）だった自分にはなかなか厳しい期間でしたが、家で見えていたテレビや動画で男性が料理を作る番組を見て、どうせ暇なら料理でも作ってみるかなんて気軽な気持ちでキッチンに立つこととなりました。

キッチンに立つのも20年ぶりぐらい、当時まともに作ることができた料理はカレーライスと目玉焼きぐらいというレベルの人間がキッチンに立つということで、家族からはやや不安の視線を向けられつつ、料理の動画を見て、動画の再生を止めて作って、また動画を見てというとても料理を作っている風景には見えないぐらいの具合でした。

最初は自分の酒のつまみで食べるぐらいと思いピーマンのお浸しを作ってみたところ、自分が酒を飲み始める前に家族が食べつくすという事態になるぐらい好評(?)だったので、調子に乗って家族の分も作ることとなりました。

そこから1年位になりますが、週1回ぐらいは自分で家族の分も作っています。最近家族に好評だったものはハヤシライスでしたが、味付けが大変なことになり全て自己消費になった料理もいくつかありました。別にそこまで手の込んだことをしているわけではなく、1年経った今でも動画の再生を止めながら作っています。大事なのは、調味料の内容と分量を間違えないことだけでしょうか。

自分で料理をしてみて、改めて世の中のお母さんたちがとても素晴らしく見えるようになりました。自分が週1回ぐらい頭を悩ませながら作っている料理をお母さんたちは毎日作っている、しかもバランスを考えながら同じ料理が続かないように考えているという点は、自分が料理を続けて作るようになって改めて大変な事なんだと思いました。この料理を作るために何かを用意するのではなく、家にあるもので何かを作るというハイレベルなことを考えながら料理を作るという、自分ではとてもできないことをやっているお母さんたちはやはり素晴らしいと思うようになりました。

また、自分で作るようになってから、気軽に食べたいものをリクエストするのをやめるようになりました。一度揚げ物を作ったのですが、1時間も揚げ油の前で料理していたら暑いし油が目痛くなるしとても大変な目にあったので、それ以降自宅で揚げ物をリクエストするのをやめました。一時期世間で話題になったポテトサラダを自分で作るか惣菜で買うかの論争も、自分で作るようになってその手間を考えたら惣菜でいいじゃないか、とも思うようになりました。昔なら惣菜なんて論外、と言っていたかもしれません。

自粛生活そのものもいいものだったかどうかはともかく、自分にはいい経験だったようです。

理事会報告

★ Information

4月定例理事会

令和3年4月27日(火)

西多摩医師会館

(出席者:玉木・江本・進藤(幸)・土田・宮城・古川・進藤(晃)・井上・鈴木・吉田・中野・野本)

【1】報告事項**(1) 都医地区医師会長連絡協議会報告**

資料に沿い、4/16に開催された標記協議会の伝達事項等について説明報告された

(2) 各部報告

公衆衛生部：第2回(4/14)第3回(4/21)第4回(4/27)に開催された地区医師会感染症担当理事連絡会の内容・状況等について

(3) 地区会報告(各地区理事)：

青梅市 4/17 新型コロナウイルスワクチン接種のシミュレーション実施

福生市

羽村市 4/23 新型コロナウイルスワクチン集団接種のシミュレーション実施

あきる野市

瑞穂町

日の出町

奥多摩町

(4) その他報告：

特になし

【2】報告承認事項**(1) 入退会会員、会員異動について**資料により正会員2名、準会員3名の入会申請が紹介され承認された
また、正会員1名の退会及び異動届2件が紹介・報告された

— 可決承認 —

【3】協議事項**(1) 羽村市ICT多職種ネットワーク運用業務に係る「委託契約書」の締結について**

標記契約については前年度と重要な変更点等無く契約書(案)にての締結が可決承認された

— 可決承認 —

(2) 東京都医師会代議員及び予備代議員の選出委託について

標記代議員については玉木会長・江本副会長・真鍋顧問、予備代議員については進藤副会長・土田理事・鈴木理事の選出が提案され、可決承認された

— 可決承認 —

(3) 地域における自宅療養者等に対する医療支援強化事業地区医師会担当理事連絡会(テレビ会議)の開催及び連休中の対応等について

当医師会における標記自宅療養者等に対する医療支援強化事業への協力対応可能性・範囲等を考慮検討するため会員に協力・対応等に係る意向調査を実施することとした

【4】その他

(1) 各地区予防接種体制の現況について

資料により各地区における現状の接種体制等に係る状況について確認、課題や今後の接種体制等について情報・意見交換

(2) 6/29の定時社員総会について（確認）

標記総会について開催場所を西多摩医師会館とすること、開始時間を午後7時30分とすることについて確認・承認された

5月定例理事会

令和3年5月11日(火)

西多摩医師会館

(出席者: 玉木・江本・進藤(幸)・土田・宮城・古川・進藤(晃)・田中・井上・下村・鈴木・吉田・中野・野本)

【1】報告事項

(1) 各部報告

総務部：「2020年度事業報告書(案)」が配布され、次回理事会までに内容等の確認・チェックを各理事に依頼

公衆衛生部：5/11に開催された第5回地区医師会感染症担当理事連絡会の内容・状況等について

(2) 地区会報告(各地区理事)：

青梅市 5/24 理事会開催予定

福生市 5/21 2市1町のPCRセンターに係る会議開催予定
5/18 理事会開催予定

羽村市 5/18 理事会開催予定

あきる野市 5/21 理事会開催予定

瑞穂町 5/18 地区会開催予定

日の出町 5/17より高齢者集団接種開始予定

奥多摩町 5/16、17 集団接種のリハーサル予定

(3) その他報告

特になし

【2】報告承認事項

(1) 入退会会員、会員異動について

資料により準会員1名の入会申請が紹介され承認された
また、正会員1名の退会が報告された

【3】協議事項**(1) 理事、総代人及び委員選出依頼の件（西医協）**

西医協からの標記依頼内容が説明・報告され推薦者について協議。今回4名で良いことから総代人として玉木会長・土田理事・宮城理事・田中理事を推薦、うち、理事として玉木会長、委員として土田理事の推薦が提案され可決承認された

— 可決承認 —

(2) 新型コロナウイルス感染症の自宅療養者等に対する医療支援事業への対応について

標記に係る会員への意向調査結果・他の医師会の状況・連休までの実績・現状での課題等を確認・検討、改めて支援の内容等を明確にした体制のフレームワークを作り直し会員に再通知することが提案され可決承認された

— 可決承認 —

【4】その他**(1) 各地区のワクチン接種進捗状況について**

資料等により、各地区の全体的な進捗状況・個別接種への取組等について情報・意見交換

5月定例理事会

令和3年5月25日(火)

西多摩医師会館

(出席者:玉木・江本・進藤(幸)・土田・宮城・古川・進藤(晃)・井上・下村・鈴木・吉田・中野・野本)

【1】報告事項**(1) 都医地区医師会長連絡協議会報告**

資料に沿い、5/21に開催された標記協議会の伝達事項等について説明報告された

(2) 各部報告

総務部：資料により今年度の主要な医師会関連行事等について確認、上半期の行事開催の可否・下半期は早めの検討を担当に要請

(3) 地区会報告（各地区理事）：

青梅市 5/24 理事会開催

福生市 5/18 理事会開催

6/15 総会開催予定

5/21 2市1町のPCRセンターに係る会議

羽村市 5/18 理事会開催

6/1 総会開催予定

あきる野市 5/21 理事会開催

5/24 例会開催

瑞穂町 5/18 定例会開催

日の出町 高齢者の集団接種開始、8月末までに全町民の接種完了予定

奥多摩町

(4) その他報告：

○2020事業年度の業務・財産の状況等に係る「監事監査報告」

5/19に実施した2020事業年度の監事監査について監査報告書（写）により監査概要・結果等を報告

○新型コロナウイルス感染症に係る宿泊療養事業への医師派遣について（宿泊療養施設の新規開設・閉所について）

標記に係る都医からの通知内容について報告

【2】報告承認事項

(1) 入退会会員、会員異動について

資料により準会員 10 名の入会申請が紹介され承認された。また、準会員 11 名の退会・異動届 1 件を紹介・報告

— 承認 —

(2) 2020年度「西多摩医師会決算報告書」について

標記報告書の資産・負債および収支の内容・状況等が説明・報告され承認された

— 承認 —

(3) 「公益目的支出計画実施報告書」（計数のみ）について

資料により2020年度決算に基づく標記報告書の計数等につき説明・報告され承認された

— 承認 —

(4) 「西多摩医師会互助会会計収支計算書」について

資料により標記計算書の内容・計数等が説明・報告され承認された

— 承認 —

(5) 2021年度定時社員総会の開催案内・資料等の発信について

資料により2020年度定時社員総会に係る会員への開催案内・送付資料等について説明され、発信が承認された

— 承認 —

【3】協議事項

(1) 2020年度「事業報告書」について

前回標記報告書（案）を各理事持ち帰り内容等確認、意見等を反映した資料（案）通りで可決承認された

— 可決承認 —

(2) 西多摩地域保健医療協議会委員の推薦について（依頼）

資料により標記依頼事項について説明、依頼の通り会長・両副会長を推薦することが可決承認された

— 可決承認 —

(3) 令和3年・4年度の「休日・全夜間診療事業実施対策協議会委員」の推薦について（依頼）

資料により標記依頼事項について説明紹介、医師会代表として吉田理事を推薦、参加医療施設の代表としては承諾を条件に高橋寛先生の推薦が提案され可決承認された（高橋先生の承諾ない場合は再協議）

— 可決承認 —

【4】その他

- (1) 第5回（5/11）地区医師会感染症担当理事連絡会について（テレビ会議）
標記連絡会の内容が5/21の地区医師会長連絡協議会でも説明されたことについて報告
- (2) 東京都ワクチン接種予約システム（医療従事者むけ）の再開について
- (3) 新型コロナワクチンの高齢者向け接種の前倒しについて及び効率的な予防接種の推進に向けた新型コロナワクチンの調整等について
- (4) 医療従事者向けワクチンの接種に係る協力依頼について
上記3件については、資料により都医等からの通知内容について報告
- (5) 個別接種新聞記事（5/25読売新聞）について
標記記事について取材・報道の状況と報道内容について説明・報告

6月定例理事会**令和3年6月8日（火）****西多摩医師会館**

（出席者：玉木・江本・進藤（幸）・土田・宮城・古川・進藤（晃）・田中・井上・下村・鈴木・吉田・中野・野本）

【1】報告事項**(1) 各部報告**

公衆衛生部：5/25に開催された第6回地区医師会感染症担当理事連絡会の内容・状況等について

(2) 地区会報告（各地区理事）：

青梅市 6/18 定時社員総会開催予定

福生市 6/15 定時社員総会開催予定

羽村市 6/1 定時社員総会開催

あきる野市 5/24 定時社員総会開催

瑞穂町

日の出町

奥多摩町

(3) その他報告

○新型コロナウイルスワクチンに係る予防接種の高齢者に次ぐ接種順位の者（基礎疾患を有する者等）への接種の開始等について（疑義照会）

○基礎疾患を有する者への接種にかかる情報提供等について

○新型コロナウイルスワクチン接種における予診時の確認について

○新型コロナウイルスワクチン接種推進について

○新型コロナウイルスワクチン接種に係る人材確保のための窓口について

上記各々の通知内容等について資料により説明・確認

【2】報告承認事項**(1) 入退会会員、会員異動について**

資料により準会員4名の入会申請が紹介・報告され承認された

また、準会員6名の退会が報告された

— 可決承認 —

【3】協議事項

(1) 医療従事者向けワクチンの接種に係る協力依頼について（再通知）

各地区の状況等について情報・意見交換の結果、地区内の未接種対象者は少ないと考えられることから、標記依頼については特別な対応はせず、対象者等からの問い合わせがあった場合には今まで通り各地区で対応することとした

【4】その他

○地域医療部（報告）

自宅療養者支援に係る再アンケートの結果及び支援手順等体制構築状況の説明・報告

会員通知

- 会報5-6月号
- 宿日直表（青梅・福生・阿伎留）
- 2021年度西多摩医師会社員総会開催について
- 学術講演会（5/27・6/4・6/17・6/18・6/24・6/30・7/2）
- 新型コロナウイルスワクチン接種費用の請求について
- 新型コロナウイルスワクチン予防接種についての説明書
- 新型コロナウイルス感染症の流行における妊産婦総合対策事業、東京都無症状の妊婦への分娩前ウイルス検査費
- 令和3年度多摩新生児連携病院の指定について
- 「妊産婦のための食生活指針」の改定および母子健康手帳の任意記載事項様式について
- ワクチン接種部位について
- 新型コロナウイルス感染症に係るワクチンに関する予防接種後副反応疑い報告書の記載方法について
- ワクチン接種記録システム（VRS）へのご協力をお願い及び使用方法の詳細などについて
- 新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応に対する専門的な医療体制の整備について
- ワクチン接種後に新型コロナウイルス感染症と診断された症例に関する国立感染症研究所による医療機関に対する積極的疫学調査への協力依頼について（周知）
- 乾燥細胞培養日本脳炎ワクチンに関する定期接種の対象者及びその保護者に向けたお知らせ文書について
- 令和3年度新型コロナウイルス感染症感染拡大防止・医療提供体制確保支援補助金に関するQ&A（第2版）について
- 「医療機関向け外国人患者対応支援ポータルサイト」の開設について
- 東京都感染症発生動向調査事業実施要綱の一部改正について
- 自立支援医療における経過的特例の令和3年4月以降の取扱いについて
- 新型コロナウイルスワクチンの接種体制の構築にかかる歯科医師の協力について
- V-SYSでの「コロワクチンナビでの公開情報」の変更について
- 新型コロナウイルス感染症自宅療養者への医療支援について
- GWにおける「診療・検査医療機関」登録

医療機関名簿

- 西多摩保健所より 夜間・土日祝日等の新型コロナウイルス医療機関専用窓口について
- 「 〃 施設内で新型コロナウイルス感染症陽性者が発生した場合の濃厚接触者等の検体採取への協力等について (依頼)
- 「 〃 新型コロナウイルス感染拡大防止の徹底について(緊急のお願い)
- 「がん治療連携指導料」の施設基準届けに係る連携保険医療機関の新規追加及び届出内容の変更等について(令和3年7月1日算定)
- 認知症多職種協働研修(6/27)
- 糖尿病教室 個別指導のご案内
- 保険証をお持ちください
- 医療広告規制について
- 運動器検診とロコモ
- いのちの停車場
- 「健康食品」情報共有シート綴り、チラシ
- 令和3年度第1期分西多摩医師会諸会費請求書
- にしたまネット講習会(5/19・6/25)
- 自宅療養者への医療支援追加資料
- 令和3年度医療法第25条第1項の規定に基づく立ち入り検査の実施について
- 新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて(その43)
- 厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部 第2回ウェブセミナー「療養型病院におけるクラスター発生の支援と受援」の厚生労働省HP及び動画の掲載について
- 「東京都多職種連携ポータルサイト(転院支援システム)」メール通知機能の新設について
- 介護サービス事業所によるサービス継続について(その3) および新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮した介護予防・見守り等の取組の推進に関する再徹底について
- 新型コロナウイルスワクチン接種後の発熱等の症状への対応について
- 産業廃棄物管理票交付等状況報告書の提出について(依頼)
- 動画「新型コロナウイルスワクチン接種時のアナフィラキシーへの対応」の周知について(依頼)
- 令和3年度新型コロナ疑い救急患者の東京ルールの実施について
- 令和3年度版 死亡診断書(死体検案書)記入マニュアルについて
- 新型コロナ予防接種の実施に係る留意事項について
- 新型コロナウイルスワクチン接種後のアナフィラキシー疑い例への対応について
- 東京都医療従事者等への新型コロナウイルスワクチン接種体制確保医療機関等謝金交付要綱及び事務取扱要領の一部改正について
- 新型コロナウイルスワクチン接種用注射針『TSKステリジェクトLDS』ご使用上のお願について
- 令和3年度第1回難病医療ネットワーク医療従事者向け研修の実施について
- 新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて(その46)
- 健康保険の被扶養者認定における新型コロナウイルスワクチンの接種業務に従事したことによる一時的な収入増加の取扱いについて
- 新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種のための筋肉内注射の歯科医師による実施について
- 医療機関における外国人対応に資する夜間・休日ワンストップ窓口事業並びに希少言語に対応した遠隔通訳サービス事業の実施について
- 新型コロナウイルス感染症対策による医療機関が利用可能な主な金融措置について
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたシティキャストに対する

MRワクチン接種について

- 新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その45）
- 新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS）の「発生届」における「施設等区分」の入力徹底について
- 新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて（第21報）
- 新型コロナウイルス感染症対応『日本医師会休業補償制度』中途加入申込再開について
- 小林化工株式会社が有する製造販売承認の取消し等に伴い薬価基準から削除される品目について
- 医療機関における無症状者（職員、入院患者等）への新型コロナウイルス感染症に係る検査の費用負担について（再周知）
- 「新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その47）等について」の一部改正について
- 新型コロナウイルス感染症にかかる検査料の点数の取扱いについて
- ワクチン接種記録システム（VRS）タブレット端末のソフトウェアアップデート及び読み取りスタンドの送付について
- 新型コロナワクチン接種後の体調不良時の記録用紙の一部変更について
- V-SYS操作マニュアル第3.3版について
- 情報提供
- 東京都医師会役員等並びに日本医師会予備代議員（補欠）選挙について
- 医薬品容器等に記載された符号を読み取ることで注意事項等情報が掲載されている機構のHPを閲覧するスマートフォン等のアプリケーションについて
- 感染症担当理事連絡会（追加資料2）新型コロナワクチン及びMRワクチンの接種間隔について
- 「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第5版」の周知について
- 積極的疫学調査の円滑化に向けた取組への

支援のお願いについて

- 医療事故情報収集等事業「医療安全情報」の提供について
- 令和3年度地域小児医療研修事業 受講者の募集について
- 「保育所等での医療的ケア児の支援に関するガイドライン」について
- 臨床研修を受けている医師による新型コロナウイルスワクチン接種について
- オルミエント錠2mg及び同4mgの医薬品医療機器等法上の効能・効果等の変更に伴う留意事項の一部改正等について
- 新型コロナワクチン接種における予診時の確認及び予診票の様式変更について
- 新型コロナワクチンの余剰が発生した場合の取り扱いについて
- 新型コロナウイルスワクチン接種推進について
- 「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について（指示）」の一部改正等について
- 基礎疾患を有する者への接種にかかる情報提供等について
- 新たに特例承認された2品目の新型コロナウイルスワクチンについて
- 令和3年度東京都オンライン医療相談・診療等環境整備補助事業の実施について
- 令和3年度「がん疼痛緩和のための医療用麻薬適正使用推進講習会～症例から適正使用を学ぶ～」の開催について
- 新型コロナワクチン接種に係る医療従事者等の登録サイトの終了時期について
- 新型コロナワクチン接種に当たっての診療録の作成について
- V-SYS操作マニュアル第3.4版について
- 新型コロナウイルス変異株流行国・地域に滞在歴がある入国者の方々の健康フォローアップ及びSARS-CoV-2陽性と判定された方の情報及び検体送付の徹底について
- 新型コロナウイルス対策に伴う、医療用物資の配布について

- 「東京都医師会・東京都福祉保健局共催 海外渡航者や外国人患者を診療するための医療機関向け研修会」の周知について
- 日本医師会事務局向けセキュリティ講習会について（周知依頼）
- 新型コロナウイルスワクチンの時間外・休日の接種について
- JALA WEB 講習会(カテゴリー A 講習会) 開始について
- 東海大学医学部付属八王子病院診療案内
- 東京都立小児総合医療センター勉強会ご案内
- 「国際モダンホスピタルショウ2021」ご案内
- 糖尿病教室案内
- 第1回医療従事者肝疾患研修会
- 学校医会会報
- 「コロナウイルス修飾ウリジンRNA ワクチン (SARS-CoV-2) (コミナティ筋注)の使用に当たっての留意事項について」の補遺について
- 高齢者へのワクチンの個別接種を行う医療機関への協力金について
- 積極的疫学調査の円滑化に向けた取組への支援のお願いについて
- 「新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 病原体検査の指針 (第4版)」について
- 「日医かかりつけ医機能研修制度 令和3年度応用研修会 (Web 講習会)」の開催について
- 医療機関・高齢者施設等への抗原簡易キットの配布事業について
- 新型コロナウイルス感染症に係る検査における巡回診療の医療法上の取扱いについて
- 令和3年度第1回検案業務サポート研修会の開催について (多摩地域の登録検案医確保及び検案業務サポート事業)
- 令和3年度第2回難病医療ネットワーク医療従事者向け研修の実施について
- 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を推進するための各医療関係職種の専門性を踏まえた対応の在り方等について
- 東京都新型コロナウイルスワクチン接種促進支援事業の実施について

医 師 会 の 動 き

	令和3年6月23日現在		
医療機関数	194	病院	29
		医院・診療所	165
会 員 数	524	正会員	206
		準会員	318
会 議			
5月7日	在宅難病訪問診療 (青梅)		
11日	定例理事会		
19日	経理部会・監査会		
25日	定例理事会		
6月8日	定例理事会		
22日	定例理事会		
23日	広報部会 (会報編集)		
29日	第1回西多摩地域脳卒中医療連携検討会		
29日	西多摩医師会社員総会		
		講演会・その他	
	5月7日	保険整備会	
	19日	Web講演会～にじたまICT医療ネットワークシステムについて～	
	20日	法律相談	
	27日	学術講演会	
		【特別講演】	
		演題：慢性股関節痛（関節リウマチ等）に対する最近の治療 －人工股関節置換術（人工股関節の摩耗を中心に）－	
		演者：座間総合病院 人工関節・リウマチセンター センター長 草場 敦 先生	
	6月4日	学術講演会	
		演題：「高尿酸血症は循環器疾患	

- の予防及び治療のターゲットになり得るか？」
 演者：日本医科大学多摩永山病院
 循環器内科 准教授
 小谷 英太郎 先生
- 8日 保険整備会
- 17日 法律相談
- 17日 学術講演会
 演題：「頸椎疾患に対する顕微鏡
 下頸椎椎間孔拡大術
 ～遠位型頸椎症性筋萎縮症
 の手術を中心に～」
 演者：日本大学医学部 整形外科
 学分野 主任教授 中西 一義
 先生
- 18日 学術講演会
 演題：「若年者から高齢者の不眠症
 ～新薬レンボレキサントを
 使いこなすための7つの覚
 書～」
 演者：小鳥居諫早病院 院長
 久留米大学医学部神経精神
 医学講座 非常勤講師
 小鳥居 望 先生
- 24日 学術講演会
 《講演1》
 演題：「在宅医療における高齢者
 診療のポイント」
 演者：進藤医院 院長
 進藤 幸雄 先生
 《講演2》
 演題：「西多摩糖尿病医療連携ア
 ンケート結果について」
 演題：「病診連携における教育入
 院：こんな症例ありませんか？」
 演者：青梅市立総合病院 内分泌
 糖尿病内科 部長
 足立 淳一郎 先生
- 25日 Web講演会～にしたまICT医療
 ネットワークシステムについて～

- 30日 学術講演会)
 演題：「脊椎変性疾患の治療 ～薬
 物療法から手術療法まで～」
 演者：杏林大学医学部 整形外科
 学教室 教授
 細金 直文 先生

役員出張

- 5月7日 自宅療養者等に対する医療支援強
 化事業担当理事連絡会
- 11日 第5回地区医師会感染症担当理事
 連絡会
- 21日 地区医師会長連絡協議会
- 25日 第6回地区医師会感染症担当理事
 連絡会
- 6月9日 第7回地区医師会感染症担当理事
 連絡会
- 18日 地区医師会長連絡協議会
- 20日 東京都医師会第296回（定時）代
 議員会

【入会会員】（正会員）

氏名 河原 和夫
 勤務先 （医社）崎陽会 日の出ヶ丘病院
 出身校大学 長崎大学 昭和61年3月卒

氏名 八木 啓一
 勤務先 （医社）福聚会
 しんまち総合クリニック
 出身校大学 鳥取大学 昭和56年3月卒

氏名 肥留川 賢一（準会員→正会員）
 勤務先 青梅市立総合病院
 出身校大学 杏林大学 平成1年3月卒

【新規開業】

氏名 八木 啓一
 施設名 （医社）福聚会
 しんまち総合クリニック
 所在地 青梅市新町2-18-7

【退会会員】（正会員）

氏名 齊藤 幹郎
勤務先 (医財) 良心会 青梅成木台病院

氏名 駒橋 充
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 日本大学 平成30年3月卒

【廃業・退会会員】（正会員）

氏名 廣戸 孝行
勤務先 (医社) 甲神会
羽村在宅クリニック

氏名 堀越 友美
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 昭和大学 平成24年3月卒

氏名 岩尾 芳郎
勤務先 ほほえみクリニック

氏名 檜崎 緑
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 岩手医科大学 平成29年3月卒

【入会会員】（準会員）

氏名 小林 庸子
勤務先 (医財) 利定会 大久野病院
出身校大学 群馬大学 昭和60年3月卒

氏名 河野 裕太
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 金沢大学 平成24年3月卒

氏名 佐藤 克志
勤務先 (医社) 崎陽会 日の出ヶ丘病院
出身校大学 山形大学 昭和61年3月卒

氏名 早川 史祥
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 山梨大学 令和3年3月卒

氏名 諸角 強英
勤務先 (医社) 向日葵清心会
青梅今井病院
出身校大学 慶応義塾大学 昭和49年3月卒

氏名 日吉 佐和子
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 愛知医科大学 平成30年3月卒

氏名 松村 亮佑
勤務先 公立福生病院
出身校大学 浜松医科大学 令和3年3月卒

氏名 山本 ともみ
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 山形大学 令和3年3月卒

氏名 葉山 譲
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 日本大学 平成20年3月卒

氏名 吉竹 貴克
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 長崎大学 平成21年3月卒

氏名 渋谷 真史
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 日本大学 平成29年3月卒

氏名 庭野 智子
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 東京医科歯科大学 平成27年卒

氏名 吉田 圭
勤務先 公立阿伎留医療センター
出身校大学 日本大学 令和3年3月卒

氏名 山本 諭
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 東京大学 平成16年3月卒

氏名 佐々木 礁
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 東京医科歯科大学 平成26年卒

氏名 川上 正人
勤務先 (医社) 久遠会 高沢病院
出身校大学 大阪大学 昭和30年3月卒

氏名 井口 亮
勤務先 青梅市立総合病院
出身校大学 弘前大学 平成28年3月卒

氏名 高安 英樹
勤務先 (医社) 向日葵清心会
いずみクリニック
出身校大学 東京慈恵会医科大学
昭和58年3月卒

【退会会員】(準会員)

氏名 高増 英輔
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 武井 章矩
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 芳賀 大生
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 鈴木 潤一
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 加藤 廉
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 早川 怜那
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 高嶋 正利
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 竹内 令
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 北村 寛志
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 日浦 悠斗
勤務先 公立阿伎留医療センター

氏名 諸角 強英
勤務先 公立福生病院

氏名 吉岡 祐也
勤務先 青梅市立総合病院

氏名 上妻 千明
勤務先 青梅市立総合病院

氏名 正木 幸善
勤務先 青梅市立総合病院

氏名 久保田 叔宏
勤務先 青梅市立総合病院

氏名 松田 祐輔
勤務先 青梅市立総合病院

氏名 立田 直久
勤務先 青梅市立総合病院

氏名 川上 正人
勤務先 青梅市立総合病院

氏名 高安 英樹
勤務先 (医社) 久遠会 高沢病院

【管理者変更】

(医社) 崎陽会 日の出ヶ丘病院

(新) 河原 和夫

(旧) 神尾 重則

【施設異動】

望月 智弘

(新) (医財) 利定会 進藤医院

(旧) (医財) 利定会 大久野病院

【名称変更】

(新) (医社) 有恒会 オザキクリニック羽村院

(旧) (医社) 有恒会 小崎クリニック

お知らせ

事務局より お知らせ

保険請求書類提出

令和3年8月(7月診療分) **8月6日(金)** 正午迄令和3年9月(8月診療分) **9月9日(木)** 正午迄

(締切日以前の提出も可能です)

法律相談

西多摩医師会顧問弁護士 堀 克己先生による法律相談を
毎月**第3木曜日**午後2時より実施いたします。
お気軽にご相談ください。

◎相談日 **7月15日(木)**
9月16日(木)

◎場 所 西多摩医師会館
◎内 容 医療・土地・金銭貸借・親族・相続問題等民事・
刑事に関するどのようなものでも結構です。

◎相談料 無料(但し相談を超える場合は別途)
◎申込方法 事前に医師会事務局迄お申込み願います。
(注) 先生の都合で相談日を変更することもあります。

表紙のことば



『芝桜』

コロナ禍で運動不足解消のため、近くの遊歩道を散歩の途中の事、花粉まみれの蜂さんを見つけました。

真鍋 勉

あ と が き



最近、疲れを感じますか？患者さんの中には「この歳になって初めて疲れを感じるようになった」と言う方がときどきおられます。若くても疲れは感じる訳であり、今まで疲れを感じたことがないのは言い過ぎと思いつつも、年齢とともに疲れが抜けなくなってきたのは自分で

も実感します。

疲れのメカニズムについては最近研究が進んでおり、運動やストレスにより交感神経系が活発に働くと、活性酸素が大量に発生して自律神経細胞にダメージを与えるのが原因だそうです。つまり、疲れを解消するためには休養はもちろんのこと、抗酸化物質であるビタミンCやイミダゾールジペプチドのほか、細胞修復エネルギーの供給に関与するクエン酸やコエンザイムQ10などが有用とされています。サプリメントの広告でよく耳にす

る成分であり、積極的に推奨する訳ではありませんが、体を鍛えれば疲れないというような根性論よりは科学的なのかもしれません。

また、疲れを評価するのに自律神経活動の指標である心拍変動が用いられることがあります。測定機器には定価が100万円以上するものがありますが、今ではスマートフォンの無料アプリでも簡易的に計測できる時代になりました。疲れが気になる方は試してみたいかがでしょうか。

土田大介

一般社団法人 西多摩医師会

令和3年7月1日発行

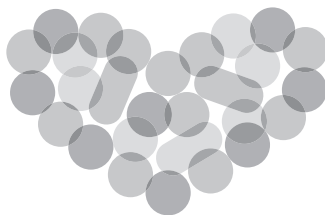
会長 玉木一弘 〒198-0042 東京都青梅市東青梅1-167-12 TEL 0428 (23) 2171・FAX 0428 (24) 1615

会報編集委員会 古川 朋靖

下村 智 土田 大介 鹿児島武志 進藤 幸雄 奥村 充

近藤 之暢 菊池 孝 三ツ汐 洋 馬場 一徳 小高 哲郎

印刷所 マスダ印刷 TEL 0428 (22) 3047・FAX 0428 (22) 9993



AISEI

誰もがすこやかに、笑顔でいられる毎日を。

西多摩エリア 11店舗営業中

西分店 河辺店 野上店 野上8番店 羽村羽加美店 福生駅前通り店
羽村店 第2羽村店 福生店 五日市店 あきる野店

全国320店舗以上の調剤薬局ネットワークと業界トップクラスの医療モール開発

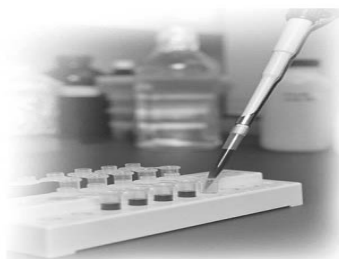


アイセイ薬局

生命の輝きをみつめ

“いつの時代も、地域医療とともに”

ひとりひとりの健康で豊かな社会生活を掲げ
地域に根ざした検査所として歩んできました。
高度な技術と最新の設備で地域医療の
さまざまなニーズに対応しています。



登録衛生検査所



株式会社 武蔵臨床検査所

〒358-0013 埼玉県入間市上藤沢 309-8

TEL ; 04-2964-2621 FAX ; 04-2964-6659

URL ; <http://www.e-musashi.co.jp>

国民の健康と医療の向上をめざす

東京保険医協会

医師会と保険医協会はくるまの両輪です。
医師会の会員の皆様にも保険医協会への入会をおすすめします。

資料請求は
こちらまで!



元西多摩医師会会長 松原 貞一

元西多摩医師会会長 真鍋 勉

減点や返戻等の保険請求対策、年金や休業保障等の多彩な共済制度で
保険医協会はこれからも先生方をサポートして参ります。

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-7 KDX新宿ビル4F TEL:03-5339-3601
FAX:03-5339-3449 E-mail:info@hokeni.org <http://www.hokeni.org/>

東京保険医協会 検索